



福祉施設への贈呈

本県の基幹産業であるむつ湾ホタテを広く県内外にPRして、ホタテの消費拡大を図ることを目的に、平成十一年度に毎年六月十八日を「ホ

「むつ湾漁業振興会 ホタテの日」 記念イベント開催

タテの日」と制定した。六月がホタテの日に制定されたのは、むつ湾のホタテが最も美味しい時期であることとホタテの生産量が一年で最も多いことから六月とした。

制定三年目を迎えた今年は十八日が月曜日ということもあり、市民が足を運びやすいようにと十七日に行うこととし、このたび青森市アスパム前においてホタテの記念イベントが盛大に開催され、大勢の市民や家族連れでにぎわった。

開催に先立ち、むつ湾漁業振興会三津谷会長は「漁業者が大切に育てたむつ湾ホタテは今が一番美味しい、じっくりと味わって下さい」と挨拶し、午前十時から正午まで二時間にわたりイベントが開催された。

今年のイベント内容は、先着一、五〇〇名にボイルホタテの無料配布、県内十四市町村の高齢者福祉施設への無料配布、更には来場者にホタテ貝焼きの試食を行った。その他、会場ではむつ湾の魚介類の即売やホタテの貝むき競争が行われ、主婦や子供達が多く参加していた。



ホタテ試食風景



ホタテ貝むき競争